

哲学委員会分科会の設置について

分科会等名：いのちと心を考える分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	哲学委員会
2	委員の構成	10名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	現代世界では、死の問題や何らかの超越的・垂直的次元に向き合う機会が失われていく一方で、生命科学・遺伝子操作技術が次々と新たな成果をもたらし、経済と情報のグローバル化が大きな社会変容を引き起こしているが、そのような変化のなかで、「いのち」と「心」はこれまでになく捉えがたいものになっている。いのちの意義とは何か、心の豊かさとは何かということを明らかにしていくことは、哲学系の人文諸学の重要な課題である。現代の状況のなかでさまざまな角度から、いのちと心を捉え直すことが、この分科会設置の目的である。本分科会は、長期にわたる継続的な活動を必要とするため常設とする。
4	審議事項	① 生命倫理や葬送儀礼や看取りにおけるいのちの意義について審議し、報告書をまとめる。 ② 社会生活の多様な場面での心のあり方について審議し、シンポジウムを企画するとともに提言を行う
5	設置期間	期限設置 年 月 日～ 年 月 日 <input type="checkbox"/> 常設
6	備考	